

令和6年度指定管理業務に関する事業報告書（特養）

施設名 京都市小川特別養護老人ホーム

1 施設の管理運営

- (1) 事業実施期間：2024年4月1日～2025年3月31日
(2) 開所日及び開所時間帯：重度の要介護者が居住する住まいとして年中無休の運営を行っている。
(3) 利用定員 90名

2 事業実施内容

(1) 指定管理業務（本来業務：特別養護老人ホーム）
認知症になったり、疾病等により身体が不自由になったりしても、そうなる前と変わらず、家族や地域とのつながりを保ちながら、地域の一員として誇りをもって自立した生活を送れるよう、指定管理調書に基づいた支援に取り組んでいる。
地域貢献の取組として、地域の男性高齢者主体の団体「珈琲男団」に施設駐車場を提供し、毎第1火曜日にサロンを開催。また、上京区民まちづくり活動助成事業である「置きベンプロジェクト」に参画し、施設前にベンチを設置、さらに、学区住民福祉協議会等との連携により毎週水曜日に移動スーパーを、毎第1金曜日にパンの移動販売を実施し、地域住民と施設利用者との交流機会確保に努めた。

(2) 指定管理業務（企画提案業務：指定管理者が提案し、施設内で実施している業務。）
企画提案業務

①地域介護予防推進センター

- ・高齢者の皆様が、介護を必要とせずいつまでも元気に暮らせるよう、地域における介護予防の拠点として、地域の身近な会場で専門のスタッフの指導による介護予防プログラムを提供するほか、介護予防に関する普及啓発や、地域での自主的な介護予防に関する活動の支援を行っている。

②訪問型サービス（訪問介護、総合事業）、障害福祉サービス（居宅介護、重度訪問介護）

- ・要支援または要介護状態等の方のご自宅に訪問介護員が訪問して、入浴、排せつ、食事等の「身体介護」や買物、洗濯、掃除等の「生活援助」を行っている。

自主事業の実施状況は、以下の通り。

○シェアサイクルの設置（地域貢献）

- ・令和3年10月に「京都市自転車総合計画2025」が策定され、国におけるシェアサイクルの取組も踏まえて、公共交通機関を補完し、市民等の移動の利便性の向上を図る手段としてシェアサイクルのポートを設置している。

3 サービス提供状況

管理者：1名、医師：4名、介護支援専門員：1名、看護師：6名、生活相談員：2名、機能訓練指導員：1名、
管理栄養士：2名、ケアワーカー：43名
いずれも短期入所生活介護の職員数も含む。

再委託の実施状況（協定書に明記のない再委託業務）は、以下の通り。（例：給食調理業務）

○給食調理業務：株式会社LEOCへ委託（入札により決定）。

4 市内中小企業への発注に対する考え方

市内中小企業に委託する場合は、以下の考え方に従って業者選定を行っている。

委託への考え方

- (1) 業務内容が専門的な知識を必要とし、かつ施設内の職員では対応が困難な業務の場合。
(2) 法人が専門的に行う業務ではないため、専門に行う業者のほうがより効率的に、かつ質の高いものを提供できると判断できる場合。
(3) 業務内容は簡易であるが、行う人材を集める事が容易ではない場合、その業務を行える人材を集める事に特化した業者がある場合。また備品購入等の発注については、市内の業者を優先して活用していく。

5 施設の利用状況(本来業務に係る施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など)

(1)延べ利用者数

①令和6年度実績値	30,801	人
②令和7年度目標値	31,700	人

(2)稼働率

①令和6年度実績値	93.8	%
②令和7年度目標値	96.5	%

(3) 収支実績

ア 本来業務（特別養護老人ホーム）

令和6年度収入状況及び支出の状況（単位：円）

介護保険収入	352,410,712
利用料収入	56,587,329
委託料収入	72,050
補助金収入	3,059,606
寄付金収入	23,000
雑収入	161,401
その他	1,236,789
収入計	413,550,887

人件費	275,825,591
事業費	78,120,654
委託費	40,374,809
小額修繕費	5,305,849
その他	27,896,638
支出計	427,523,541

イ 企画提案業務1（地域介護予防推進センター） 令和6年度収入状況及び支出の状況（単位：円）

介護保険収入	0
利用料収入	0
委託料収入	29,398,000
補助金収入	0
雑収入	0
その他	0
収入計	29,398,000

人件費	13,080,899
事業費	1,976
委託費	2,735,639
その他	2,029,399
支出計	17,847,913

ウ 企画提案業務2（訪問型サービス、障害福祉サービス） 令和6年度収入状況及び支出の状況（単位：円）

介護保険収入	154,792,232
利用料収入	18,622,606
委託料収入	0
補助金収入	1,759,240
雑収入	7,040
その他	150,924
障害福祉サービス報酬	52,210,837
収入計	227,542,879

人件費	181,208,649
事業費	0
委託費	490,843
その他	7,043,226
支出計	188,742,718

オ 令和6年度自主事業（シェアサイクルの設置）に関する収支状況（単位：円）

収入	0
支出	70,698
収支状況	(70,698)

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

・令和6年12月実施
・配布枚数 90枚 返答枚数 50枚 回収率 55.5%

(2) 利用者満足度把握の結果

	とても良い	良い	普通	悪い	とても悪い	わからない
・衛生面、住環境	21%	69%	6%	2%	0%	2%
・ご家族への連絡	42%	52%	6%	0%	0%	0%
・服装、言葉使い	56%	42%	0%	2%	0%	0%

(3) 意見等への主な対応状況

・いただいたご意見のうち、要改善事項は施設内会議にて対策の検討、実施を行っている。
・アンケート結果報については施設内に掲示するとともに、ご利用者（ご家族）に送付している。

7 評価（指定管理者自己評価）

・施設の利用状況について、待機されている方に1日も早く入所していただけるよう、迅速に入所調整を実施、年度を通じて94%の利用率となった。
・収支状況について、物価高騰（特に光熱費、食材費、委託人件費）により事業費、事務費ともに前年度から大幅な増加となったが、できる限りの経費節減、稼働率向上による収入確保に努めた結果、営業利益を残すことができた。
・新型コロナによる制限がほぼ解除され、ご入所者には学区のふれあい祭りや運動会、防災訓練等へ積極的に参加をしていただいた。
・また、隣接のみつば幼児園の園児を施設に招いて、歌や踊りの発表をしてもらうなど、ご入所者と園児との交流にも努めた。
・地域包括支援センター、居宅介護支援事業所を併設しており地域の高齢や福祉に関する課題について取り組みをしやすい施設である。ショートステイを緊急的に利用していただくことも多く（短期入所生活介護緊急利用支援事業委託施設）、地域の高齢者福祉の拠点として活動できるように引き続き取り組んでいきたい。
・障害者差別解消法に基づく不当な差別的取扱いの禁止及び合理的配慮の提供についても差別的な取扱いにならないように意思決定支援などの情報も得ながら取り組んだ。

令和6年度指定管理業務に関する事業報告書（短期）

施設名 京都市小川特別養護老人ホーム
(短期入所生活介護)

1 施設の管理運営

- (1) 事業実施期間：2024年4月1日～2025年3月31日
(2) 開所日及び開所時間帯：年中無休の運営を行っている。
(3) 利用定員 10名

2 事業実施内容

(1) 指定管理業務（本来業務：老人短期入所施設）
認知症になったり、疾病等により身体が不自由になったりしても、そうなる前と変わらず、家族や地域とのつながりを保ちながら、地域の一員として誇りをもって自立した生活を送れるよう、指定管理調書に基づいた支援に取り組んでいる。
2019年度から、「緊急ショートステイ事業」及び「身元不明高齢者緊急一時保護事業」に参画し、行き場のない高齢者の受け皿としての役割を担っている。
地域貢献の取組として、地域の男性高齢者主体の団体「珈琲男団」に施設駐車場を提供し、毎第1火曜日にサロンを開催。また、上京区民まちづくり活動助成事業である「置きベンプロジェクト」に参画し、施設前にベンチを設置、さらに、学区住民福祉協議会等との連携により毎週水曜日に移動スーパーを、毎第1金曜日にパンの移動販売を実施し、地域住民と施設利用者との交流機会確保に努めた。

(2) 指定管理業務（企画提案業務：指定管理者が提案し、施設内で実施している業務。例：配食サービス）

自主事業の実施状況は、以下の通り。

3 サービス提供状況

管理者：1名、医師：4名、介護支援専門員：1名、看護師：6名、生活相談員：2名、機能訓練指導員：1名、
管理栄養士：2名、ケアワーカー：43名
いずれも特別養護老人ホームの職員数も含む。

再委託の実施状況（協定書に明記のない再委託業務）は、以下の通り。（例：給食調理業務）
・給食調理業務：株式会社LEOCへ委託（入札により決定）。

4 市内中小企業への発注に対する考え方

市内中小企業に委託する場合は、以下の考え方に従って業者選定を行っている。
委託への考え方
(1) 業務内容が専門的な知識を必要とし、かつ施設内の職員では対応が困難な業務の場合。
(2) 法人が専門的に行う業務ではないため、専門に行う業者のほうがより効率的に、かつ質の高いものを提供できると判断できる場合。
(3) 業務内容は簡易であるが、行う人材を集める事が容易ではない場合、その業務を行える人材を集める事に特化した業者がある場合。また備品購入等の発注については、市内の業者を優先して活用していく。

5 施設の利用状況（本来業務に係る施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など）

(1)述べ利用人数

①令和6年度実績値 人

②令和7年度目標値 人

(2)

①令和6年度実績値 件

②令和7年度目標値 件

(3) 収支実績

ア 本来業務（老人短期入所施設）

介護保険収入	41,180,915
利用料収入	7,363,729
委託料収入	0
補助金収入	314,185
寄付金収入	0
雑収入	12,000
その他	43,108
収入計	48,913,937

令和6年度収入状況及び支出の状況（単位：円）

人件費	22,179,307
事業費	10,668,095
委託費	6,656,042
小額修繕費	0
その他	2,103,849
支出計	41,607,293

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

・令和6年12月実施
・配布枚数 54枚 返答枚数 30枚 回収率 55.5%

(2) 利用者満足度把握の結果

	満足	だいたい満足	あまり満足でない	満足でない	わからない
・生活空間	20人	4人	0人	1人	5人
・職員の接遇	16人	5人	1人	1人	7人
・職員の知識、技術	23人	5人	0人	0人	2人
・契約書等の説明	15人	10人	1人	0人	4人
・ご利用中のご様子	16人	14人	0人	0人	0人
・ご家族との連携	19人	7人	0人	0人	4人

(3) 意見等への主な対応状況

・いただいたご意見のうち、要改善事項は施設内会議にて対策の検討、実施を行っている。
・アンケート結果報については施設内に掲示するとともに、ご利用者（ご家族）に送付している。

7 評価（指定管理者自己評価）

・施設の利用状況について、各居宅介護支援事業所等との連携を深め、年度を通じて98.8人の利用率となった。

・収支状況について、物価高騰（特に光熱費、食材費、委託人件費）により事業費、事務費ともに前年度から大幅な増加となったが、できる限りの経費節減、稼働率向上による収入確保に努めた結果、営業利益を残すことができた。

・新型コロナによる制限がほぼ解除され、ご利用者には学区のふれあい祭りや運動会、防災訓練等へ積極的に参加をしていただいた。

・また、隣接のみつば幼児園の園児を施設に招いて、歌や踊りの発表をしてもらうなど、ご利用者と園児との交流にも努めた。

・地域包括支援センター、居宅介護支援事業所を併設しており地域の高齢や福祉に関する課題について取り組みをしやすい施設である。ショートステイを緊急的に利用していただくことも多く（短期入所生活介護緊急利用支援事業委託施設）、地域の高齢者福祉の拠点として活動できるように引き続き取り組んでいきたい。

・障害者差別解消法に基づく不当な差別的取扱いの禁止及び合理的配慮の提供についても差別的な取扱いにならないように意思決定支援などの情報も得ながら取り組んだ。

令和6年度指定管理業務に関する事業報告書
(地域包括支援センター併設の居宅介護支援又は、老人介護支援センター)

施設名 京都福祉サービス協会小川事務所

1 施設の管理運営

指定管理業務（京都市老人介護支援センター条例に規定する地域包括支援センターに併設の居宅介護支援又は老人介護支援センター）
（1）事業実施期間：2024年4月1日～2025年3月31日
（2）営業日及び営業時間：年末年始（12/29～1/3）を除く毎日、平日8:30～19:00 土日祝8:30～17:30
（3）事業実施地域：京都市上京区全域

2 事業実施内容

指定管理業務（京都市老人介護支援センター条例に規定する地域包括支援センターに併設の居宅介護支援又は老人介護支援センター）
上京区及び近隣地域にお住いの全ての人が、安心して在宅生活が継続できる様相談を受け、地域でのインフォーマルサービスや介護保険サービスに繋げる事で、その方らしく自立した生活を送れるよう、また質の高い生活が送れるよう支援しています。
ケアマネジャー全員での会議を毎週火曜日に開催し、ご利用者の情報共有や研修報告、課題検討などを行い質の高いサービスが提供できるよう取組んでいる。地域に積極的に関わる事を目標とし、みつば幼稚園の園児を対象に車いす体験を実施したり、社会福祉士や理学療法士の実習研修等幅広く受入れを行っています。

3 施設の利用状況(本来業務に係る施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など)

(1) 収支実績

本来業務		令和6年度収入状況及び支出の状況		(単位：円)	
介護保険収入	57,841,297	人件費	38,997,191		
利用料収入	0	事業費	0		
委託料収入	452,100	委託費	241,758		
補助金収入	196,094	小額修繕費	45,342		
寄付金収入	0	その他	2,585,267		
雑収入	0	支出計	41,869,558		
その他	0				
収入計	58,489,491				